

平成30年度 第1回 北栄町歴史民俗資料館運営委員会 議事録

日時 平成30年5月16日(水)

午前9時30分～10時30分

場所 北栄町中央公民館2階 大研修室

参加者 北栄町文化財保護委員 : 前田明範・日置桑左エ門・中前雄一郎・遠藤晃子  
老人クラブ連合会代表 : 西田鉄也  
自治会長会代表 : 松原一人  
女性団体連絡協議会代表 : 瀧本武代  
事務局 : 別本勝美教育長・杉本裕史生涯学習課長・前田美友紀文化スポーツ推進室室長  
手嶋仁美文化スポーツ推進室主幹・磯江哲昭北栄みらい伝承館学芸員  
書記朝倉  
欠席 : 南場兄一(北栄町文化財保護委員)

#### 1. 開会

課長 : お忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。

今回は役員互選がこの後ありますが、委員長がまだ決まっておられませんので、開会にあたり教育長がごあいさつ申し上げます。

#### 2. あいさつ

教育長 : 委員として引き続きの方も、新たに委員になられた方も、2年間という任期ですがよろしくをお願いします。

昨年愛称が決まり、より親しみやすい・文化活動の拠点に。活用保存はこれまで通り実施します。このあと7つの企画・事業についての報告があります。町民のみなさんにより活用していただける館となるよう、みなさんのご意見をお願いします。

#### 3. 自己紹介

課長 : 委員会は年2回。5月と11月に開催をしています。1回目は5月開催で、4月の企画展は間に合いませんが、昨年の2回目の会で承認をいただいております。11月の会では次年度の計画案などを話し合い、事務局で予算要求をし、次年度5月の1回目の会で承認をいただく形となっています。

資料 P2 に参加者名簿を載せています。委員は有識者と各団体代表者の8名で構成されています。

(各人、所属と名前のみ紹介)

#### 4. 委員長・副委員長の互選

課長 : 立候補は誰かおられますか？おられなければ事務局の方で進めさせていただいてもよ

ろしいでしょうか。(よし。)事務局では前委員長にそのまま継続していただければありがたいと考えています。(よし。)

委員長：前田明範さん

副委員長：南場兄一さん

南場さんは本日来られていませんが、事務局でお伝えしたいと思います。

## 5. 報告事項

### (1) 平成29年度実施事業について…【共通資料P1～2】

委員長：では事務局をお願いします。

手嶋：配布資料の確認。北栄町歴史民俗資料館運営委員会、北栄町文化財保護委員会各資料と共通資料。

文化回廊事業、歴民愛称決定、休館日変更。

運営委員会 年2回。昨年度の総入館者数3,356名。

磯江：展示事業について。昨年8本の展示事業。28年度は館の改修もあり2,479名だったが、29年度は3,356名。

井上秀天展は年度をまたがったので資料に載せてはいるが、28年度事業である。

竹歳育世展：大栄出身、女性作家。

生活道具展：亀谷に多数数蔵してある民具。

砂丘開拓展：栴田新蔵に焦点。

引田恵華展：お弟子さんもたくさんおられ、670名の来館。

移動博物館：県博所蔵資料を展示。

ふくろう展：コレクションの9割方展示。町内外の多くの方に認識された。

遺物展：考古(大栄のもの)

武信展：明治150周年に関連できた。各方面に注目していただいた。

生田・加藤常設展：年3回の展示替え。

### (2) その他

手嶋：吉田聰美さん(委員任期3月末まで)が北栄町文化財保護委員・北栄町歴史民俗資料館運営委員として8年間尽力されたことが認められ東伯郡社会教育協議会から表彰されたことを報告。

課長：鳥取県ミュージアムネットワーク(TMN)について報告。PAFI方式で美術館を建設する。博物館・資料館・美術館を県全体で発信していく。学芸員が集まって連携・発信を行う。今年度方向性を決め、発信していく。民間の団体もたちあがっている。

委員長：ご意見、質問がありましたら。(特になし)

## 6. 協議事項

### (1) 平成30年度事業計画について…【共通資料 P3～4】、資料 P3～4

委員長：では事務局お願いします。

手嶋：・設備改修（トイレ、収蔵庫照明）

：トイレ5月中に完成。一部洋式に変更。照明 LED 化改修終了。

・入館者9万人達成見込み（秋頃）

：平成2年の開館以来の入館者数。セレモニーを予定。

・リーフレット作成中。5月中に配布する予定にしている。

磯江：・展示年間計画及び開催要項……資料 P5～15

門脇展：約390名。ギャラリートークを2回実施したが、少し静かだった。  
今後の企画展では工夫していきたい。

砂丘開拓：畑かん事業の紹介。実物資料がなかなかないため、パネルで紹介。  
映像資料をDVD上映予定。

農機具の変遷：TMN 博物館資料アドバイザー派遣事業の活用により、資料がある  
程度整理できている。（仮称）民具のお別れ展示とコラボ。

木村展：漢字、仮名、漢字かな交じりの書

移動美術館：前田寛治とあるが、関連した作家の高価な作品も借りる。年1回は  
前田寛治に関することが出来ればと考えている。

郷土玩具展：加藤廉兵衛氏の作品は約100種類、300点所蔵。  
この機会に工房の資料整理ができていないものも整理する。  
教育委員会ではないが、北條土人形保存会を立ち上げたい。

歴史展：写真資料をもとに町の歴史を紹介。テーマは未定。

人物伝：中央育英高等学校に全面的に協力していただけることになっている。

委員長：ご意見、質問がありましたら。（特になし）

磯江：来年以降の「郷土の作家たち」出品作家を考えていただけたら。

進木富夫さん内諾をいただいている。（9月開催）

根鈴裕之さんはまだ考えさせてほしいとのこと。

課長：補足として、選考基準は以前は曖昧だったが、一昨年から確定している。基準に  
ついて何かありましたら、お願いします。

磯江：近世絵画も考えた方がよいかと考えている。

委員長：なるべく広範囲、慎重にお願いします。

### (2) 収蔵品保存整理について……【共通資料 P5～8】

委員長：では事務局お願いします。

手嶋：今現在保管場所が点在し、点数もたくさんある。TMN アドバイザーを30年度も活  
用していきたい。保管場所は伝承館を中心にまとめていきたい。

委員長：ご意見、質問がありましたら。

中前：除籍に関して。競売？焼却処分？

手嶋：引取り、活用される方があれば譲渡します。

課長：除籍の周知としてお別れ展示を実施する。

状態の良いものは残す。部品取りのものも残す。展示して希望があれば譲渡。残ったものは除籍になる。

濱本：亀谷収蔵庫は全く使用しないのか。

課長：亀谷には集会所と小体育館があり、集会所は全く使用しない。集会所のものは旧北条庁舎と大野収蔵庫へ。

### (3) その他

課長：これから行う事業を活用しながら、その他の事業も関連付け設定し、相乗効果を生みたい。図書館郷土史入門講座、齋尾家住宅限定公開など。

### 7. その他

委員長：事務局何かありますか。(なし)

### 8. 閉会